

# かねがさき社福だより

## 2016年 第222号

平成28年9月15日発行

主な内容

P2 赤い羽根共同募金運動展開

P3 買い物支援バス運行

P4 ふれあい食堂メニュー

会長のつぶやきetc・・・



〓金ヶ崎町社会福祉協議会新規事業〓

### ハウスクリーニングプロジェクト始動

清掃活動を通し、住みやすい地域づくり、また児童生徒の福祉精神の育成並びに世代間交流を目的としたハウスクリーニングプロジェクトが8月に始動しました。

初めての試みであった今回のプロジェクトは、モデル地区として長志田自治会、高谷野自治会の在宅高齢者世帯3件で活動を行いました。

当日はボランティアとして、西小学校児童や金ヶ崎中学校生徒を含む総勢23名が参加し、2地区の自治会長、民生委員・児童委員にも協力をいただき活動を行いました。

『少しでもキレイにしてお盆が迎えられるように』と、気持ちを込めてガラス清掃に取り組んでいます。

当事業は来年度より、町内全域で活動を予定しております。



今年で70回目を迎える

# 赤い羽根共同募金運動が

～10月1日からスタートします!～

## 「じぶんの町を良くするしくみ。」



「誰もが健やかで安心して暮らせる地域づくり」に役立てられている共同募金は、今年も10月1日より運動が始まります。町民のみなさんの思いやりが、町を良くする原動力となっています。

赤い羽根共同募金運動に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### 共同募金は10月1日から12月31日まで

共同募金は10月1日から12月31日まで全国一斉に行われます。この募金期間は、厚生労働大臣の告示によって決められています。歳末たすけあい募金も共同募金の一環で、12月に行われます。

### 共同募金の意味と歴史

赤い羽根共同募金は、民間の運動として戦後直後の1947年(昭和22年)にスタートしました。当初は戦後復興の一助として機能を果たしてきました。その後、社会福祉事業法(H12年社会福祉法に改正)という法律の下に社会福祉事業の推進のために活用されてきました。70年たった今、社会が大きく変化する中で、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む、民間団体を支援する仕組みとして共同募金は運動を進めています。

### 地域課題を解決するための共同募金

共同募金は、地域ごとに使いみちや集める額を事前に定めて、募金を募る計画募金です。使いみち計画を明確にすることで皆さまからのご協力をいただいております。

皆さまからいただいた昨年度の町内募金総額は538万6,361円、岩手県全体の募金総額は3億7,724万2,830円でした。

### 地域で集めた募金は地域でつかわれています。



町内で集まった募金はすべて、岩手県共同募金会へ送ります。そして翌年に募金額の7割が地域福祉活動事業費として戻り、町内の地域福祉のための活動に使われています。残りの3割は岩手県内の福祉課題を解決するための活動に使われています。



また、大規模な災害が起こった際の備えとして、県共同募金会で募金額の一部を「災害等準備金」として

積み立てています。「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目指すため、共同募金は多様な活動を財源面から支援する役割を担っています。



アース君、パーちゃんも応援に来てくれます!



### 街頭募金のおしらせ

町内の街頭募金は10月1日から3日まで行います。今年は町内の3保育園園児や学童児童、金ケ崎中学校、金ケ崎高校生徒達をはじめとする総勢200名のボランティアさん、場所を提供下さった各店舗等のみなさんのご理解とご協力のもとで展開していきます。今年度はいわて国体の会場地である森山総合公園野球場前でも活動を行います。

また、平成28年熊本地震義援金の他、この度の台風10号で被害に遭われた方々への災害義援金も併せて募集します。

## 買い物支援バスの運行について



今年度初の事業として、交通機関の利用が難しく買い物に不便を感じている在宅高齢者の方を対象に、買い物支援バスの運行を行っています。平成28年6月16日に第1回目を実施し、8月末時点で6回、延べ35名の方の参加をいただきました。

まずは町内の量販店としてイオンスーパーセンター金ケ崎店とビッグハウス金ケ崎店の2カ所を利用して買い物を行っていますが、今後は参加者等からご意見をいただき、ホームセンター等の利用も検討していきたいと考えています。

最寄りのバス停まで遠く、買い物目的でのタクシーはちょっと…という方、社会福祉協議会の生活支援コーディネーターまでお問合せください。



### 参加対象者

金ケ崎町在住の高齢者  
※交通機関の利用が難しい方に限らせていただきます。



### 実施回数・定員

3地区合同で毎月1回  
各回定員20名(先着順)



### 当日の日程

9:30～10:00 参加者送迎 (自宅前・最寄の地点で乗車)  
10:00～11:30 量販店でのお買い物 (イオン・ビッグハウス)  
11:30～12:00 参加者送迎 (自宅前・最寄の地点で降車)



### 予定表

街・三ケ尻・北部地区	南方・西部・永岡地区
9月26日(月)	9月29日(木)
10月20日(木)	10月24日(月)
11月21日(月)	11月25日(金)
12月16日(金)	12月21日(水)
1月19日(木)	1月23日(月)
2月20日(月)	2月22日(水)
3月16日(木)	3月21日(火)

### 生活支援コーディネーターってどんなことをするの?

金ケ崎町社会福祉協議会では、平成28年4月より金ケ崎町の委託を受けて生活支援コーディネーターを配置いたしました。

介護予防から総合支援への移行が進められ、地域で行われている支え合い・助け合い活動を拡充することが必要となってきました。そのため、地域に潜在しているニーズ・資源を把握し、地域住民が担い手となって活動できるような体制を整え、繋げる役割を担うのが生活支援コーディネーターです。買い物支援バスの運行の他、ボランティア養成講座の開催やお茶っ飲みサロンの開設など、様々な地域支援サービスを展開していきます。地域の皆さまの協力があってこそこの事業となりますので、ご指導、ご協力の程、よろしくお願いいたします。(生活支援コーディネーター 榊 文章)





# 寄付の報告 平成28年7月8日～8月31日までの受付分



- 福祉基金
  - 佐藤 正さま 1,000円
  - 大沼 洋之さま 20,000円
  - 金ヶ崎保育園  
元祖ピチピチチームさま 30,000円
  - 永山恵美子さま 20,000円
  - 及川 崇さま 30,000円



## ○平成28年熊本地震義援金

- 町立第一小学校さま 10,000円
- 伊藤 正雄さま 8,149円
- 愛護会地域福祉推進協議会金ヶ崎町支部
- 愛護会立愛育研究所さま 37,740円

皆さまからお寄せいただいた熊本地震義援金の総額は391,672円(8月末現在)となりました。



寄せられた義援金は、岩手県共同募金会を通じ熊本県へ配分されます。ありがとうございました。

## ○物品寄付

\*ワークステーションへ

金ヶ崎町さくらの会さま 手作り布コースター45枚  
 蔦田 誠さま スイカ35個を寄贈いただき販売(1個500円)。  
 スイカの売上額17,500円は全てワークステーション利用者の工賃に充てております。



\*永岡・北部・西学童へ 読売新聞社さま 児童書141冊(47冊×3学童)

## 9月のワークステーションふれあい食堂 おすすめメニュー

### ～吹き寄せごはんと鶏肉のバジルソテー～



日替わり定食(コーヒー付き) 500円

吹き寄せごはん260kcal 鶏肉のバジルソテー220kcal  
 きのこのスパゲッティ146kcal さつま芋のレモン煮38kcal  
 青梗菜の生姜風味スープ43kcal 果物・漬物20kcal  
 合計 727kcal

9月27日(火)のワークステーションふれあい食堂&配食サービスメニューは、吹き寄せごはん、鶏肉のバジルソテー、きのこのスパゲッティ、さつま芋のレモン煮、青梗菜の生姜風味スープです。

吹き寄せごはんは、木の葉が風で「吹き寄せ」られた様な彩りを表したごはんです。秋の味覚の栗、しめじなどが入り、色とりどりの炊き込みごはんです。

栗はデンプン、ビタミンB1、ビタミンCを多く含んでいます。また、筋肉や骨を丈夫にする働きがあるといわれ、胃腸を丈夫にし、血液の流れを良くする働きもあります。

さつま芋には、夏の疲れをとるのに役立つ栄養素のビタミンB1やビタミンB2が豊富に含まれています。よく知られている食物繊維には便秘の解消に、またカリウムで余分な老廃物が排尿されるのを促すことができます。さつま芋を煮るときにレモンを加えると消化器の機能が上がり、生姜を加えれば消化器系の強化になります。

暑い夏が終わり、季節は秋が到来しております。夏の時期で体が疲労しているかと思えます。秋ならではの旬の食材を食べ栄養をつけ冬に備えましょう。

(ワークステーションかねがさき 栄養士 小河原)

ふれあい食堂 11:00～14:00 (ラストオーダー13:30・祝祭日除く平日営業。) 配食サービス毎週火・金曜のお昼配達も行っています。団体のお客様(5名以上)については事前予約が必要です。(ワークステーションかねがさき 電話 44-5175)

## 岩手県台風10号大雨等 災害義援金募集について

金ヶ崎町共同募金委員会では、この度の台風10号による影響で被災された方々を支援することを目的に義援金の募集を行います。お寄せいただいた募金は岩手県共同募金会を通じ被災者へ配分されます。

☆募集期間 ～平成28年10月31日まで

☆募金方法

金ヶ崎町共同募金委員会(金ヶ崎社協)の窓口にお持ちいただくか、下記金融窓口にて送金。送金指定口座振込依頼書の裏面通信欄に災害名称「岩手県台風10号大雨等災害義援金」とご記入してください。(振込手数料無料)

・岩手銀行本店(普)2241853

社会福祉法人岩手県共同募金会

岩手県台風10号大雨等災害義援金

・ゆうちょ銀行 00130-2-387497


岩手県共同募金会台風10号大雨災

害義援金

## かいちょうの つぶやき⑧

～台風10号被害からの教訓～

社会福祉協議会  
会長 佐藤 惇



さとあつし会長

8月末、台風10号の記録的な暴風雨に襲われ、特に沿岸北部では河川の氾濫により甚大な被害となりました。岩泉町の高齢者グループホームでは犠牲者が出ましたが、心からご冥福をお祈りし、被災者にはお見舞いを申し上げます。

私たちの社会福祉協議会では介護保険サービス事業、障がい者・児童福祉事業、学童保育所などで常に多くの方の来所があります。常に、万が一のための対応ができるように訓練や準備をしなければと痛感しました。

熊本地震が発生して5ヶ月ほどになりますが、余震は少なくなつたものの豪雨などで気の休まることのない生活が続いていると思います。

前回の社福だよりでお知らせしましたが、被災された方々を支援するため、熊本地震義援金募金を行って参りました。自治会、小学校や様々な団体の皆様から義援金が寄せられました。

例年どおり、10月1日(土)～3日(月) 赤い羽根共同募金街頭募金を行います。また、台風10号による被災地への募金も実施するようになると思います。

皆さんより絶大なご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



## 社会福祉法人金ヶ崎町社会福祉協議会

☎029-4503 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根南羽沢43

☎0197-44-6060 FAX0197-44-6106 ホームページhttp://www.kin-syakyo.jp

この広報誌は、共同募金配分金を充てて発行しております。